

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 5 区分  
【発行日】令和 7 年 2 月 26 日(2025.2.26)

【公開番号】特開 2024-173969(P2024-173969A)  
【公開日】令和 6 年 12 月 13 日(2024.12.13)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-234  
【出願番号】特願 2024-164078(P2024-164078)  
【国際特許分類】

B 6 0 N 2/90(2018.01)

10

B 6 0 N 2/06(2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/90

B 6 0 N 2/06

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 17 日(2025.2.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートシステムであって、  
車室を画定するフロア上に配置されたシート本体と、  
前記シート本体の位置及び形状の少なくとも一方を調節する調節機構と、  
情報を表示するタッチパネルを有し、アプリケーションを実行可能なアプリケーション  
実行装置と、を有し、

前記シート本体は、着座面を構成するシートクッションと、前記シートクッションの後  
部に接続されたシートバックとを含み、

30

前記シートクッションには着座したユーザからの入力を受け付けるセンサが設けられ、  
前記アプリケーション実行装置は、前記センサの検出結果に基づいて、前記アプリケー  
ションを実行し、

前記アプリケーション実行装置は、前記アプリケーションの実行前に、前記タッチパ  
ネルにおいて前記ユーザから前記シート本体の自動調節に係るシート調節入力の受付を行い  
、前記シート調節入力を受け付けたときに前記調節機構を駆動させ、

前記調節機構は、前記シート本体を前後動させる前後動アクチュエータを含み、  
前記ユーザからの入力を受け付けるべく、前記センサは着座した前記ユーザの動きによる  
前記着座面の圧力の変化を検出し、

40

前記シート調節入力には前記シート本体の前後方向への移動に対応する入力が含まれる  
シートシステム。

【請求項 2】

前記調節機構は、前記シートクッションを前記シートバックに対して傾動させる傾動ア  
クチュエータを含み、

前記シート調節入力には前記シートバックの前記シートクッションに対する傾動に対応  
する入力が含まれる請求項 1 に記載のシートシステム。

【請求項 3】

前記アプリケーション実行装置は自己位置を特定するための G P S 受信機を備え、且つ  
、天気情報を保持するサーバに接続可能に構成され、

50

前記アプリケーション実行装置は、

前記GPS受信機により前記自己位置を特定し、特定した前記自己位置を用いて前記サーバから前記自己位置において予測される前記天気情報を取得し、

取得した前記天気情報に基づいて前記調節機構の駆動量を設定する請求項1又は請求項2に記載のシートシステム。

【請求項4】

前記アプリケーション実行装置は自己位置を特定するためのGPS受信機を備え、且つ、外気温を含む天気情報を保持するサーバに接続可能に構成され、

前記アプリケーション実行装置は、

前記GPS受信機により前記自己位置を特定し、

特定した前記自己位置を用いて前記サーバから前記自己位置において予測される前記天気情報を取得し、

前記自己位置における前記外気温が所定の閾値以上であるときに、閾値未満であるときよりも、前記シートバックが前記シートクッションに対して後方に傾いた位置となるように前記傾動アクチュエータの駆動量を制御する請求項2に記載のシートシステム。

【請求項5】

前記車室の内部の空調を行う空調装置と、前記空調装置を制御する制御装置とを有し、

前記アプリケーション実行装置は、前記制御装置に接続し、前記空調装置を制御可能に構成されている請求項1又は請求項2に記載のシートシステム。

【請求項6】

シートシステムであって、

車室を画定するフロア上に配置されたシート本体と、

前記シート本体の位置及び形状の少なくとも一方を調節する調節機構と、

情報を表示するタッチパネルを有し、アプリケーションを実行可能なアプリケーション実行装置と、を有し、

前記シート本体は、着座面を構成するシートクッションと、前記シートクッションの後部に接続されたシートバックとを含み、

前記シートクッションには着座したユーザからの入力を受け付けるセンサが設けられ、

前記アプリケーション実行装置は、前記センサの検出結果に基づいて、前記アプリケーションを実行し、

前記アプリケーション実行装置は、前記アプリケーションの実行前に、前記タッチパネルにおいて前記ユーザから前記シート本体の自動調節に係るシート調節入力の受付を行い、前記シート調節入力を受け付けたときに前記調節機構を駆動させ、

前記調節機構は、前記シートクッションを前記シートバックに対して傾動させる傾動アクチュエータを含み、

前記ユーザからの入力を受け付けるべく、前記センサは着座した前記ユーザの動きによる前記着座面の圧力の変化を検出し、

前記シート調節入力には前記シートバックの前記シートクッションに対する傾動に対応する入力が含まれるシートシステム。

【請求項7】

前記アプリケーション実行装置は自己位置を特定するためのGPS受信機を備え、且つ、天気情報を保持するサーバに接続可能に構成され、

前記アプリケーション実行装置は、

前記GPS受信機により前記自己位置を特定し、特定した前記自己位置を用いて前記サーバから前記自己位置において予測される前記天気情報を取得し、

取得した前記天気情報に基づいて前記調節機構の駆動量を設定する請求項6に記載のシートシステム。

【請求項8】

前記天気情報は外気温を含み、

前記アプリケーション実行装置は、取得した前記天気情報に基づいて前記自己位置にお

10

20

30

40

50

ける前記外気温を取得し、取得した前記外気温が所定の閾値以上であるときに、閾値未満であるときよりも、前記シートバックが前記シートクッションに対して後方に傾いた位置となるように前記傾動アクチュエータの駆動量を制御する請求項 7 に記載のシートシステム。

【請求項 9】

前記車室の内部の空調を行う空調装置と、前記空調装置を制御する制御装置とを有し、前記アプリケーション実行装置は、前記制御装置に接続し、前記空調装置を制御可能に構成されている請求項 6 ～ 請求項 8 のいずれか 1 つの項に記載のシートシステム。

【請求項 10】

前記シート本体は、前記シートバックの上部に設けられたヘッドレストを有し、前記シートクッション及び前記シートバックはそれぞれ骨格をなすフレームと、前記フレームに支持されたパッドと、前記パッドの外面に被せられた表皮材と、を備える請求項 1 ～ 請求項 9 のいずれか 1 つの項に記載のシートシステム。

10

20

30

40

50